



3 者協議開催

5月13日福岡市内で、武雄温泉～新鳥栖間の整備方式を巡り、大石長崎県知事、山口佐賀県知事及びJR九州古宮社長の3者で意見交換が行われました。

3者が意見交換を行うのは今回初めてであり、整備費用の負担やルートの方など議論された様です。

大石知事と古宮社長は国を交えた4者協議を提案しましたが、山口知事はこれに否定的な考えを示され、「新たな提案がない中、原点に立ち戻り、地元で新たな合意形成を図るのが本来の在り方だ。」と主張された様です。

与党検討委員会開催

6月19日に、武雄温泉～新鳥栖間の整備方針を議論する与党検討委員会が約半年ぶりに開かれ、長崎県知事、佐賀県知事、JR九州の社長及び沿線自治体首長とのヒアリングを、7月下旬までに2回程度行う方針を決めたとのことです。

森山委員長は終了後に行われた取材に対し、西九州新幹線長崎ルートの開業効果を確認するほか、「今から新幹線駅が想定される自治体がどういう考えなのか、しっかりヒアリングしたい。」とする一方で、四国や東九州で新幹線の整備を求める声が高まっていることに触れ、「西九州新幹線長崎ルートの明確な方向付けをしなければならない。」と強調しました。

また、山口佐賀県知事はこの件に関して、「ヒアリングの内容が分かっていないので趣旨を聞かせていただき、状況に応じて対応したい」と述べたとのことです。

～ボランティア活動ありがとうございました！～

5月31日、本協議会の法人会員である(株)サニクリーン大村営業所様に大村車両基地駅のトイレの清掃を実施していただきました。

降雨の中、7名の社員にお集まりいただき、誠にありがとうございました。

お知らせ

事前に案内しましたとおり、7月17日に長崎インターナショナルホテルにおいて、大村市新幹線フル規格促進協議会総会・シンポジウムを下記のとおり開催いたします。

全線フル規格整備に向けた気運醸成を図るためにも、多くのご参加をお願いいたします。

<第1部 総会> 15時～15時40分(予定)

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 来賓あいさつ
4. 来賓紹介
5. 議事

第1号議案	令和5年度	事業報告
第2号議案	令和5年度	決算報告(監査報告)
第3号議案	令和6年度	事業計画(案)
第4号議案	令和6年度	収支予算(案)
6. 閉会

<第2部 シンポジウム> 16時～17時30分(予定)

1. 開会
2. 講演
 - 「西九州新幹線の現況と気運を継続させる取り組み」
九州旅客鉄道株式会社 新幹線計画部長 牛島 康博 氏
 - 「新幹線の多面的機能」
長崎県立大学教授 実践経済学科教授 鳥丸 聡 氏
3. パネルディスカッション
 - ・テーマ「九州新幹線西九州ルート of 全線フル規格化整備の必要性とその可能性について」
 - ・パネリスト

○長崎県立大学教授	鳥丸 聡 氏
○嬉野温泉観光協会代表	山口 剛 氏
○大村商工会議所副会頭	時 忠之 氏
○大村市長	園田 裕史 氏

 計4名
 - ・コーディネーター
 - 大村市観光コンベンション協会専務理事 友廣 皇子 氏
4. 閉会